

平成 14 年 3 月期 第 3 四半期連結決算概要 < 1. 9 ヶ月間の業績 >

HOYA 株式会社
取締役社長 鈴木 洋

本日開催の取締役会におきまして、当社グループの平成 13 年 4 月 1 日から同年 12 月 31 日までの 9 ヶ月間の連結業績が確定しましたので、ご報告いたします。

第 3 四半期（平成 13 年 10 月 1 日から同年 12 月 31 日までの 3 ヶ月間）のみの連結業績につきましては、別途「第 3 四半期連結決算概要 < 2. 第 3 四半期の業績 >」をご参照下さい。

[単位：百万円未満切捨]

1. 当期（9 ヶ月）の業績

(1) 連結経営成績（平成 13 年 4 月 1 日～平成 13 年 12 月 31 日の 9 ヶ月間）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
当期(9 ヶ月間)	175,446(0.4)	32,915(3.1)	34,065(4.9)	18,802(12.5)	161 円 91 銭
前年同期	176,224(17.6)	33,961(31.8)	35,808(37.3)	21,496(39.0)	185 円 11 銭

(注) 持分法投資利益 当期(9 ヶ月間) 482 百万円 前年同期 1,681 百万円
 期中平均株式数(連結) 当期(9 ヶ月間) 116,124,036 株 前年同期 116,123,445 株
 会計処理の方法の変更 無

() 内は対前年同期増減率(%)

(2) 連結財政状態（平成 13 年 12 月 31 日現在）

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
当第 3 四半期	268,749	213,285	79.4%	1,836 円 71 銭
13 年 3 月期	267,610	195,333	73.0%	1,682 円 10 銭

(注) 期末発行済株式数(連結) 14 年 3 月期第 3 四半期 116,123,697 株 13 年 3 月期 116,124,375 株

(3) 連結キャッシュ・フローの状況（平成 13 年 4 月 1 日～平成 13 年 12 月 31 日の 9 ヶ月間）

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
当期(9 ヶ月間)	23,525	16,746	7,935	51,769
前年同期	24,682	33,284	4,415	48,024

(注) は現金及び現金同等物の流出を示しております。

2. 14 年 3 月期 通期の連結業績予想（平成 13 年 4 月 1 日～平成 14 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
14 年 3 月期	233,000(1.6)	43,000(4.7)	43,200(10.3)	23,000(5.2)	198 円 06 銭
13 年 3 月期	236,802(17.7)	45,127(30.1)	48,184(35.8)	21,860(5.5)	188 円 25 銭

(注) () 内は対前期増減率(%)

なお、13 年 3 月期以外の財務数値につきましては、監査法人による会計監査を受けておりません。

本件に関するお問い合わせは、当社 IR グループ 伊藤（電話 03-3952-1160）までお願いします。

本資料は、当社の評価を行うための参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資等の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承下さい。当資料に掲載されている予想数値あるいは将来に関する記述の部分は、資料作成時点の判断ですが、その内容の完全性・正確性を会社として保証するものではありません。予想数値等は今後の経済情勢・社内事情により、修正を行うことがあります。

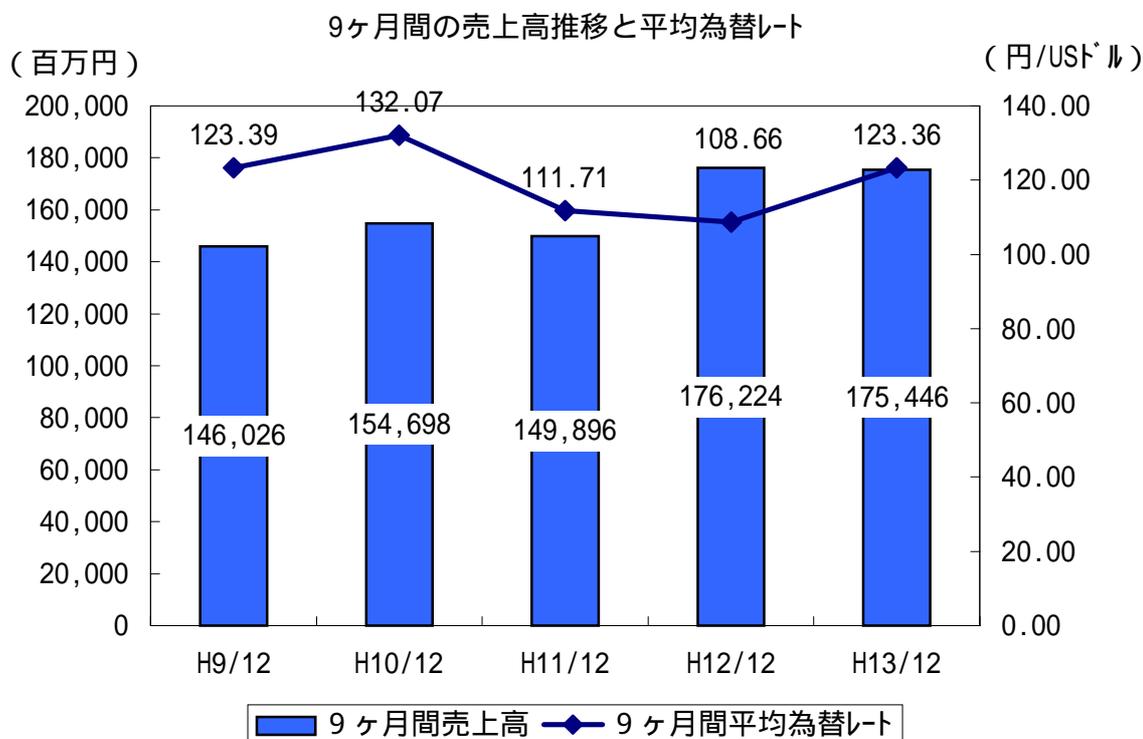
(1) 経 営 成 績

1 . 当 期 (9 ヶ 月 間) の 業 績 概 況

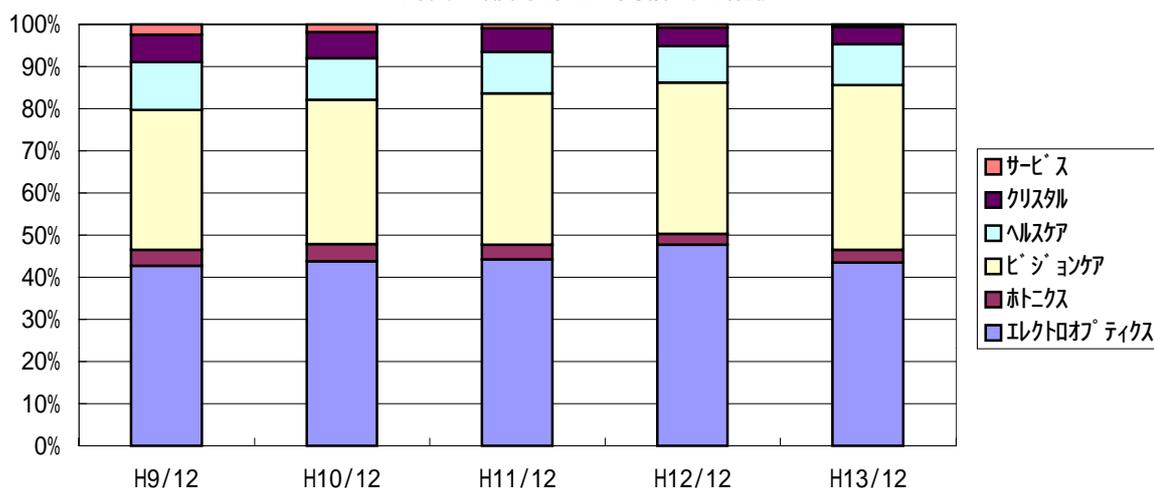
全 般 の 状 況

・売上高	: 1,754 億 4千6百万円	(前年同期比、 0.4 %減)
・営業利益	: 329 億 1千5百万円	(同、 3.1 %減)
・経常利益	: 340 億 6千5百万円	(同、 4.9 %減)
・当期純利益	: 188 億 2百万円	(同、 12.5 %減)
・ 1 株当たり当期純利益	: 161.91 円	(同、 23.20 円減)
・総資産	: 2,687 億 4千9百万円	(前期末比、 0.4 %増)
・株主資本	: 2,132 億 8千5百万円	(同、 9.2 %増)
・株主資本比率	: 79.4 %	(同、 6.4 ポイント増)

- ・ 当期 (9 ヶ 月 間) の 当 社 を 取 り 巻 く 経 済 環 境 は、 I T (情 報 技 術) 不 況 が さ ら に 深 刻 化 し、 半 導 体 ・ 電 子 部 品 関 連 産 業 を 中 心 に 景 気 が 悪 化 し、 在 庫 調 整、 設 備 投 資 の 抑 制、 生 産 調 整 が 続 き ま し た。 9 月 に 米 国 で 起 こ っ た 同 時 多 発 テ ロ は、 世 界 中 に 大 き な 影 響 を 与 え、 景 気 の 先 行 き 不 透 明 感 を よ り 濃 く し ま し た。 大 手 企 業 の 倒 産、 人 員 削 減 等 に よ り 雇 用 不 安 が 増 大 す る な か、 最 大 の 消 費 機 会 で あ る ク リ ス マ ス ・ 年 末 商 戦 も 大 き な 盛 り 上 が り が 見 ら れ ま せ ン で し た。
- ・ 為 替 の 状 況 は、 当 期 (9 ヶ 月 間) は、 前 年 同 期 と 比 べ て U S ド ル は 13.5%、 ユー ロ は 11.7%、 タイ バ ー ツ は 4.9% の そ れ ぞ れ 円 安 と な り ま し た。
- ・ そ う し た な か 当 社 グ ル ー プ で は、 エ レ ク ト ロ オ プ ティ ク ス 部 門 が 市 場 の 低 迷 の 影 響 を 大 き く 受 け て 減 収 と な り ま し た の で、 ビ ジ ョ ン ケ ア お よ び ヘ ル ス ケ ア の 両 部 門 で 製 品 の 高 付 加 価 値 化 を す ず め 増 収 と な り ま し た も の の、 当 期 (9 ヶ 月 間) の 連 結 売 上 高 は 前 年 同 期 に 比 べ 0.4% の 微 減 と な り ま し た。



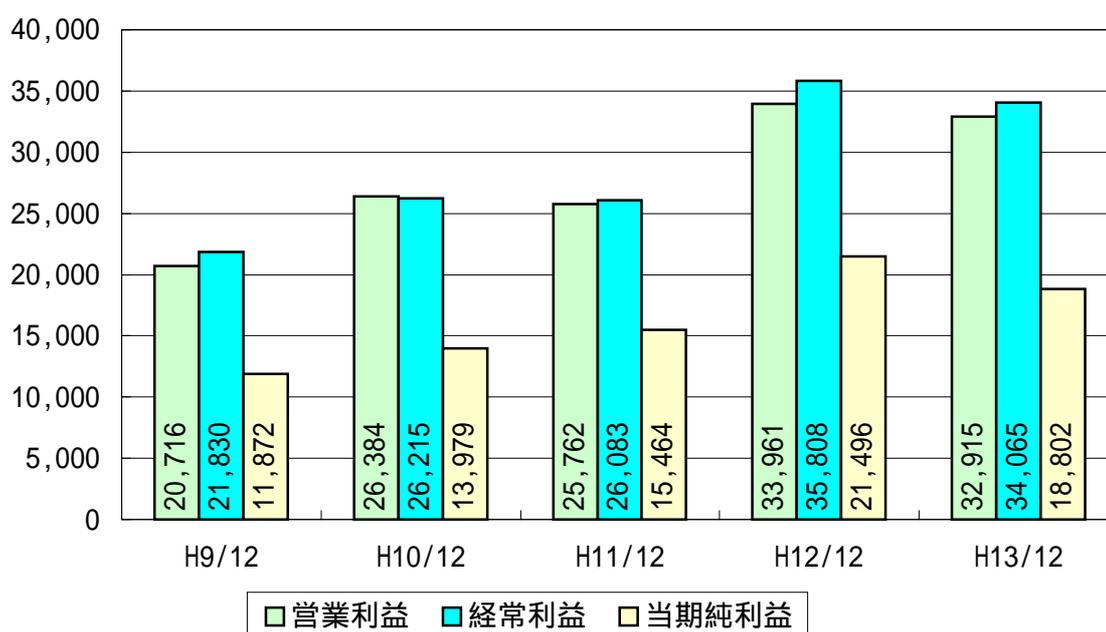
9ヶ月間の部門別売上高構成比推移



- ・ 当期（9ヶ月間）は、エレクトロ-optics部門で第2四半期以降IT不況の影響が顕著となり、前年同期に比べて減収・減益となりました。この不振を補うべく、ビジョンケア部門では、新設ラボ・買収会社における販売の拡大と製品の高付加価値化、ヘルスケア部門では新製品の発売開始等により増収・増益につとめました。当期（9ヶ月間）の営業利益は前年同期に比べて3.1%、経常利益は4.9%のそれぞれ減益となりました。また、投資有価証券売却損3,116百万円を特別損失に計上いたしましたので、当期純利益は12.5%の減益となりました。
- ・ 1株当たり当期純利益は161.91円となり、前年同期に比べて23.20円減少しました。

9ヶ月間の利益状況推移

(百万円)



当期のキャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フロー	235億2千5百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー	167億4千6百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー	79億3千5百万円
現金及び現金同等物期末残高	517億6千9百万円

- ・ 当期（9ヶ月）のフリー・キャッシュ・フローは67億7千9百万円となり、借入金の返済および配当金の支払等に充当しました。

部門別の状況

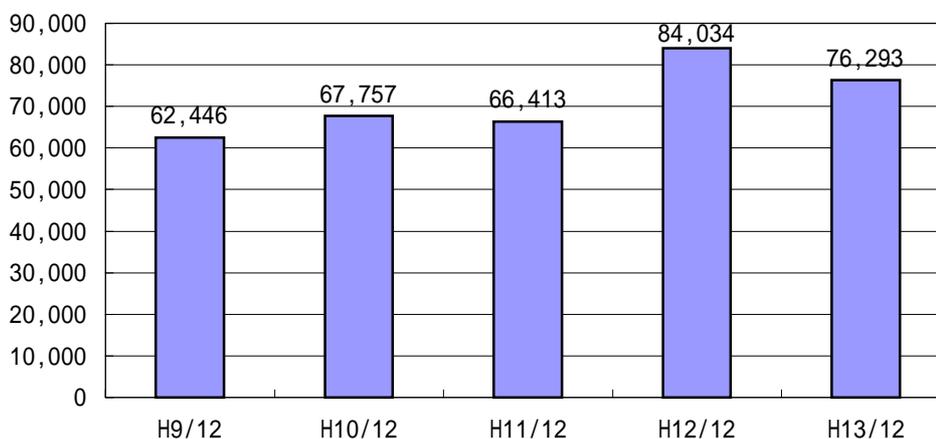
(1) 情報・通信分野 当9ヶ月間 : 814 億 9千5百万円 (前年同期比、8.0 %減)

エレクトロ-optics 当9ヶ月間 : 762 億 9千3百万円 (前年同期比、9.2 %減)

ホトニクス 当9ヶ月間 : 52 億 1百万円 (前年同期比、13.3 %増)

エレクトロ-optics部門の9ヶ月間の売上高推移

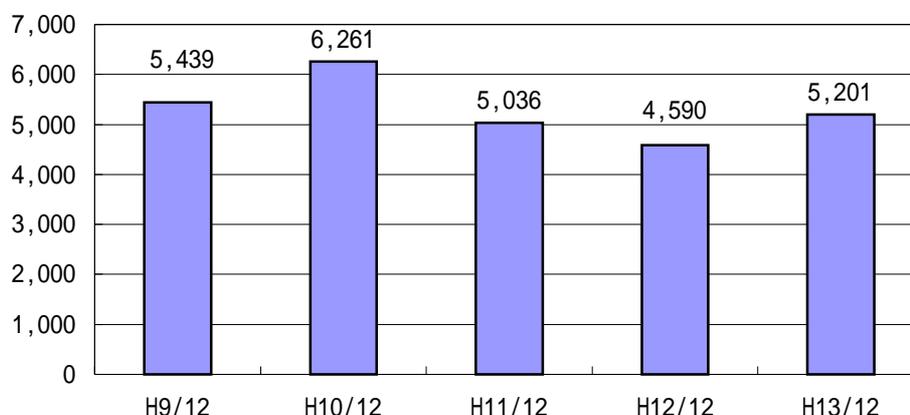
(百万円)



- ・ 半導体製造用のマスクブランクスは、第2四半期以降市場の低迷と顧客先での在庫調整により、特に北米、欧州市場で影響を受けました。韓国・台湾等アジア市場の需要は高精度品を中心に比較的安定していましたが、全体としては売上高は前年同期と比べて減少しました。半導体用フォトマスクは、大手半導体メーカーの稼働率低下、マスク使用量の減少があり売上高は減少、逆に液晶用フォトマスクは、韓国・台湾向けに大型、日本国内は高精度品の需要が継続し、前年同期に比べて売上が伸びました。
- ・ HDD (ハードディスク装置) 用ガラスディスクは、ガラス基板 (サブストレート) は横ばいでしたが、膜付けをした製品 (メディア) はHDDメーカーの生産・在庫調整により売上が大きく減少しましたので、合計では前年同期に比べて減収となりました。
- ・ 光学製品は、光学ガラス材料が市場の在庫調整が長引き売上が大きく落ち込み、デジタルカメラ・VTR向けの非球面レンズ・研磨レンズも同様に市場の影響を受け不振となりました。
- ・ 光通信関連製品は北米市場が冷え込んでおり、前年同期に比べて売上は大きく減少しました。

(百万円)

ホトニクス部門の9ヶ月間の売上高推移



- ・ レーザー関連機器は、地域により医療用、理化学用等が好調に推移し、前年同期に比べ売上は増加しました。

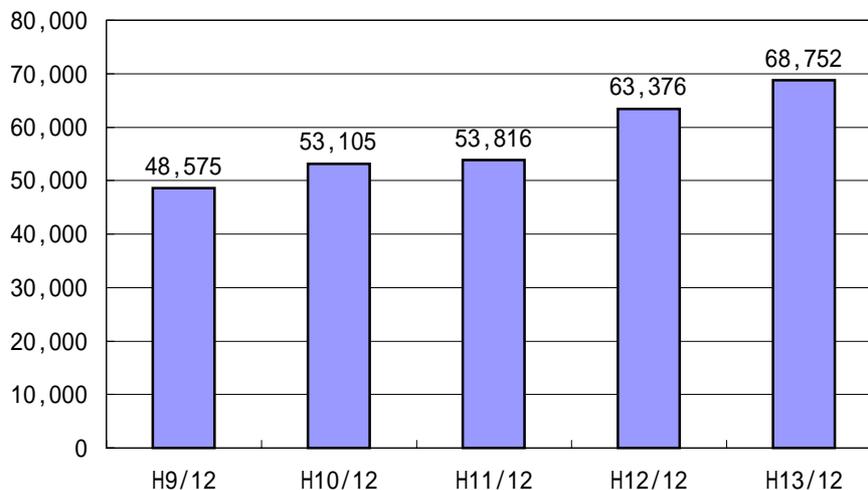
(2) アイケア分野 当9ヶ月間 : 858 億 2千7百万円 (前年同期比、9.4 %増)

ビジョンケア 当9ヶ月間 : 687 億 5千2百万円 (前年同期比、8.5 %増)

ヘルスケア 当9ヶ月間 : 170 億 7千5百万円 (前年同期比、13.1 %増)

(百万円)

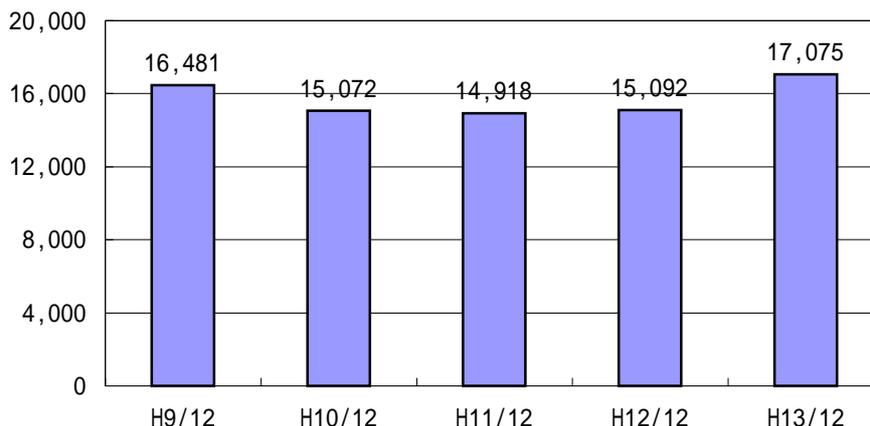
ビジョンケア部門の9ヶ月間の売上高推移



- ・メガネレンズの国内市場は、景気の低迷と安売り店の出現による単価の下落等厳しい状況ではありますが、当社ではHOYAのブランド力の強化のために、新製品の投入に併せて積極的な各種販売施策を展開するなど、累進レンズを中心とした製品の高付加価値化をさらに推し進め、前年同期と同レベルの売上を確保しました。
- ・海外においては、全地域において高付加価値化、特に累進比率の向上をすすめており、アジア、欧州では累進レンズ、高屈折レンズ等の高付加価値製品を中心に売上を伸ばしました。米国でも、HOYA(株)の北米支店(旧HOYA OPTICAL LABORATORIES, INC. グループ各社)のラボにおけるビジネスが着実に育っており増収となりました。USドル・ユーロが前年同期に比べて円安であったこともプラスに影響しました。

(百万円)

ヘルスケア部門の9ヶ月間の売上高推移



- ・コンタクトレンズは、乱視用レンズ、遠近両用レンズ等の高付加価値商品とシステム商品の販売強化、および店舗のS & B (スクラップアンドビルド) の効果により前年同期に比べ売上を伸ばしました。
- ・補聴器は、重点地域に絞った積極的な販促・広告活動、高機能商品中心の販売活動により前年同期に比べ売上を伸ばしました。眼内レンズは、10月末に新製品のソフトレンズ「Acryfold」の製造承認を取得し、出荷が開始され前年同期に比べ売上が増加しました。

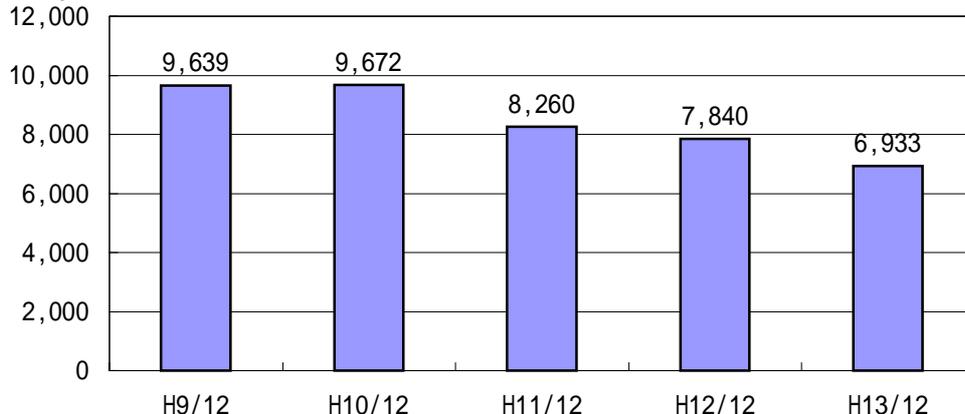
(3) 生活文化分野 当9ヶ月間 : 81億2千3百万円 (前年同期比、11.0%減)

クリスタル 当9ヶ月間 : 69億3千3百万円 (前年同期比、11.6%減)

サービス 当9ヶ月間 : 11億8千9百万円 (前年同期比、7.8%減)

(百万円)

列外部門の9ヶ月間の売上高推移



- ・クリスタルは、市場の低迷により法人向けギフトの落ち込みが大きく、減収となりました。

特記事項

- ・当社と日本板硝子(株)との折半出資であります液晶ガラス基板メーカー、エヌエッチ・テクノロジー(株)の三重県四日市工場におきまして、昨年末に亜ヒ酸を含む粉塵を場外へ飛散させる事故が発生いたしました。地域の皆様にご迷惑をおかけいたしましたことを出資会社の一社として遺憾に存じ、深くお詫び申し上げます。現在、同工場では再発防止策を鋭意実施中であります。
- ・この事故による当社グループの当期業績への影響につきましては、現在算定中であります。

2. 通期(平成14年3月期)の連結業績予想

- ・世界的なIT不況、米国同時多発テロ等により、半導体・電子部品産業を中心に前期と比較して大変厳しい状況に陥っており、業界の再編やリストラが深刻化し、景気の先行きに不透明感が漂っております。
- ・当社では、情報・通信分野では、上記のような市場の影響を受け厳しい状況が予測されますが、顧客のニーズに合った高精度品中心の販売を強化し、同時にコストダウンに努めてまいります。
- ・一方アイケア分野では、消費の冷え込み、単価の下落等市場の低迷が予測されるものの、新製品の投入や高付加価値製品の販売拡大により、着実な成長が期待できると思われまます。

(単位:百万円)

項目	期別	当期見込 (平成14年3月期)	前期 (平成13年3月期)	前期比増減率 (または額)
売上高		233,000	236,802	-1.6%
営業利益		43,000	45,127	-4.7%
経常利益		43,200	48,184	-10.3%
当期純利益		23,000	21,860	5.2%
1株当たり当期純利益(円)		198.06	188.25	9.81

[業績予想に関する留意事項]

この資料に掲載されている平成14年3月期通期及び第4四半期の業績予想は、当社及び当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な要素により、これら業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

実際の業績に影響を与えうる重要な要素には当社の事業を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートの変動などが含まれます。

(2) 連結財務諸表等

1 . 連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨)

科 目	当期(9ヶ月)		前 期		増 減		前年同期	
	平成13年12月31日現在		平成13年3月31日現在				平成12年12月31日現在	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	増減率 (%)	金 額	構成比 (%)
流 動 資 産	158,041	58.8	154,763	57.8	3,278	2.1	146,038	54.1
現金及び預金	51,769		44,697		7,072		48,024	
受取手形及び売掛金	59,073		55,143		3,930		53,573	
有 価 証 券	-		7,000		7,000		-	
棚 卸 資 産	37,085		36,506		579		36,026	
繰 延 税 金 資 産	3,313		4,499		1,186		2,668	
そ の 他	7,920		7,975		55		6,609	
貸 倒 引 当 金	1,118		1,059		59		864	
固 定 資 産	110,200	41.0	112,361	42.0	2,161	1.9	123,351	45.7
有形固定資産	87,035	32.4	84,479	31.6	2,556	3.0	82,230	30.5
建物及び構築物	26,399		25,604		795		25,261	
機械装置及び運搬具	36,944		38,041		1,097		36,686	
土地	9,411		9,032		379		8,977	
そ の 他	14,280		11,800		2,480		11,305	
無形固定資産	4,914	1.8	4,413	1.6	501	11.4	18,993	7.0
投資その他の資産	18,250	6.8	23,468	8.8	5,218	22.2	22,127	8.2
投資有価証券	6,427		9,741		3,314		11,700	
繰延税金資産	7,025		8,654		1,629		4,746	
そ の 他	6,461		8,429		1,968		8,577	
貸倒引当金	1,663		3,357		1,694		2,896	
繰延資産	506	0.2	485	0.2	21	4.3	561	0.2
資 産 合 計	268,749	100.0	267,610	100.0	1,139	0.4	269,951	100.0
流 動 負 債	45,615	17.0	61,640	23.0	16,025	26.0	65,642	24.3
支払手形及び買掛金	20,550		23,610		3,060		25,357	
短期借入金	3,487		4,630		1,143		13,213	
未払法人税等	1,977		9,679		7,702		5,983	
賞与引当金	2,093		4,022		1,929		1,990	
そ の 他	17,505		19,697		2,192		19,098	
固 定 負 債	9,842	3.6	10,003	3.8	161	1.6	10,326	3.9
長期借入金	597		424		173		291	
退職給付引当金	7,815		8,360		545		8,377	
役員退職慰労金引当金	235		343		108		325	
そ の 他	1,194		875		319		1,332	
負 債 合 計	55,458	20.6	71,643	26.8	16,185	22.6	75,969	28.2
及 び 少 数 株 主 持 分	5	0.0	633	0.2	628	99.2	604	0.2
資 本 金	6,264	2.3	6,264	2.3	-	-	6,264	2.3
資 本 準 備 金	15,898	5.9	15,898	5.9	-	-	15,898	5.9
連 結 剰 余 金	197,250	73.4	184,361	68.9	12,889	7.0	184,817	68.5
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	126	0.1	515	0.2	641	-	807	0.3
為 替 換 算 調 整 勘 定	6,249	2.3	10,675	3.9	4,426	41.5	12,796	4.8
自 己 株 式	5	0.0	0	0.0	5	-	0	0.0
資 本 合 計	213,285	79.4	195,333	73.0	17,952	9.2	193,377	71.6
負 債、少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	268,749	100.0	267,610	100.0	1,139	0.4	269,951	100.0

(注)

	当期(9ヶ月)	前 期	前年同期
1.有形固定資産の減価償却累計額	140,550 百万円	128,850 百万円	126,656 百万円
2.手形信託譲渡高	- 百万円	10,356 百万円	10,864 百万円
3.保証債務	450 百万円	332 百万円	306 百万円
4.自己株式数	708 株	30 株	52 株

2. 連結損益計算書

(9ヶ月通算比較：4月1日から12月31日までの9ヶ月間)

(単位：百万円未満切捨)

科 目	当期(9ヶ月間)		前年同期		増 減		前 期	
	自平成13年4月1日 至平成13年12月31日		自平成12年4月1日 至平成12年12月31日		増 減		自平成12年4月1日 至平成13年3月31日	
	金 額	百分比 (%)	金 額	百分比 (%)	増減額	増減率 (%)	金 額	百分比 (%)
売 上 高	175,446	100.0	176,224	100.0	778	0.4	236,802	100.0
売 上 原 価	100,438	57.2	100,411	57.0	27	0.0	135,318	57.1
売 上 総 利 益	75,007	42.8	75,812	43.0	805	1.1	101,483	42.9
販売費及び一般管理費	42,092	24.0	41,851	23.7	241	0.6	56,355	23.8
営 業 利 益	32,915	18.8	33,961	19.3	1,046	3.1	45,127	19.1
営 業 外 収 益	3,542	2.0	3,705	2.1	163	4.4	5,810	2.4
受 取 利 息	335		391		56		557	
為 替 差 益	625		88		537		680	
持分法による投資利益	482		1,681		1,199		1,864	
そ の 他	2,099		1,542		557		2,707	
営 業 外 費 用	2,393	1.4	1,857	1.1	536	28.9	2,753	1.2
支 払 利 息	453		652		199		926	
そ の 他	1,939		1,204		735		1,827	
経 常 利 益	34,065	19.4	35,808	20.3	1,743	4.9	48,184	20.3
特 別 利 益	298	0.2	204	0.1	94	46.1	411	0.2
固 定 資 産 売 却 益	290		179		111		268	
そ の 他	7		25		18		142	
特 別 損 失	4,920	2.8	1,411	0.8	3,509	248.7	17,087	7.2
投資有価証券売却損	3,116		0		3,116		363	
退職加算金	869		167		702		176	
固定資産処分損	363		760		397		986	
操業休止関連費用	322		-		322		-	
営業権償却	-		-		-		14,347	
そ の 他	248		483		235		1,214	
税金等調整前当期純利益	29,442	16.8	34,602	19.6	5,160	14.9	31,507	13.3
法人税、住民税及び事業税	8,388	4.8	12,479	7.1	4,091	32.8	14,720	6.2
法人税等調整額	2,154	1.2	559	0.3	1,595	285.3	5,169	2.2
少数株主利益	96	0.1	66	0.0	30	45.5	97	0.1
当期純利益	18,802	10.7	21,496	12.2	2,694	12.5	21,860	9.2
1株当たり当期純利益	161.91円		185.11円		23.20円		188.25円	

(注)

1. 在外連結子会社の売上高の換算に関する事項

(1) 当期の売上高・損益を、前年同期の為替レートで換算した場合の金額とその差額

科 目	当期レートで換算	前年同期レートで換算	差 額
売 上 高	175,446 百万円	170,977 百万円	4,469 百万円
営 業 利 益	32,915 百万円	32,272 百万円	643 百万円
経 常 利 益	34,065 百万円	33,427 百万円	638 百万円
当 期 純 利 益	18,802 百万円	18,390 百万円	412 百万円

(2) 主要通貨の換算レートと前年同期比変動率

主要通貨	当期平均為替レート	前年同期為替レート	変 動 率	前期平均為替レート
USドル US\$	123.36 円	108.66 円	-13.5% (円安)	111.19 円
ユーロ EURO	109.42 円	98.00 円	-11.7% (円安)	100.47 円
タイ・バーツ BAHT	2.76 円	2.63 円	-4.9% (円安)	2.65 円

円換算基準：毎月末の東京外国為替市場の相場仲値単純平均

2. 重要な後発事象

該当する事項はありません。

3 . 連結剰余金計算書

(単位：百万円未満切捨)

科 目	当期(9ヶ月間)	前年同期	増 減	前 期
	自平成13年4月1日 至平成13年12月31日	自平成12年4月1日 至平成12年12月31日		自平成12年4月1日 至平成13年3月31日
. 連結剰余金期首残高	184,361	168,106	16,255	168,106
. 連結剰余金増加高	667	-	667	-
非連結子会社合併に伴う剰余金増加高	667	-	667	-
. 連結剰余金減少高	6,579	4,785	1,794	5,605
1. 配当金	6,386	4,528	1,858	4,528
2. 取締役賞与金	192	248	56	248
3. 連結子会社支店化に伴う剰余金減少高	-	-	-	820
4. 連結子会社増加に伴う剰余金減少高	-	7	7	7
. 当期純利益	18,802	21,496	2,694	21,860
. 連結剰余金期末残高	197,250	184,817	12,433	184,361

4. 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨)

項目	期 別		増 減	前 期
	当期(9ヶ月間)	前年同期		
	自平成13年4月 1日 至平成13年12月31日	自平成12年4月 1日 至平成12年12月31日		
	金 額	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前当期純利益	29,442	34,602	5,160	31,507
減価償却	14,085	12,802	1,283	17,790
営業権償却	-	-	-	14,347
貸倒引当金の増加額又は減少額()	1,697	13	1,684	605
賞与引当金の増加額又は減少額()	1,973	1,939	34	86
退職給付引当金の増加額又は減少額()	579	329	908	87
役員退職慰労金引当金減少額	121	727	606	710
特別修繕引当金の増加額又は減少額()	213	63	150	59
受取利息及び受取配当	348	421	73	586
支払利息	453	652	199	926
為替差益	194	318	124	752
連結調整勘定償却額	171	-	171	-
持分法による投資利益	482	1,681	1,199	1,864
固定資産売却益	290	179	111	268
固定資産売却損	363	760	397	986
投資有価証券評価損	197	483	286	1,214
投資有価証券売却損	3,116	3	3,113	363
投資有価証券売却益	0	8	8	125
取締役賞与の支払額	194	250	56	250
その他	688	203	485	362
売上債権の増加額	1,143	5,218	4,075	6,145
棚卸資産の減少額又は増加額()	1,040	2,043	3,083	1,749
その他流動資産の増加額	139	2,365	2,226	510
仕入債務の増加額又は減少額()	3,441	3,600	7,041	1,544
未払消費税等の増加額又は減少額()	218	274	492	1,138
その他流動負債の増加額又は減少額()	570	512	58	582
小計	38,033	38,095	62	56,067
利息及び配当金の受取額	533	714	181	1,050
利息の支払額	424	676	252	958
法人税等の支払額	14,616	13,451	1,165	13,421
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,525	24,682	1,157	42,737
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出	15,212	14,220	992	21,588
有形固定資産の売却による収入	355	521	166	695
投資有価証券の取得による収入	118	2,433	2,315	2,706
投資有価証券の売却による収入	29	3	26	1,971
買収に伴う子会社株式の取得による支出	384	16,409	16,025	16,409
その他投資に関する支出	1,742	1,975	233	2,674
その他投資に関する収入	326	1,228	902	1,246
投資活動によるキャッシュ・フロー	16,746	33,284	16,538	39,465
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の借入及び返済()(純額)	1,568	8,870	10,438	82
長期借入金の新規の借入	90	302	212	307
長期借入金返済	40	193	153	221
自己株式の取得及び売却による収入及び支出()(純額)	4	14	18	14
親会社による配当金の支払額	6,376	4,527	1,849	4,530
少数株主への配当金の支払額	35	51	16	51
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,935	4,415	12,350	4,563
現金及び現金同等物に係る換算差額	936	519	417	1,298
現金及び現金同等物の増加額又は減少額()	218	3,666	3,448	6
現金及び現金同等物期首残高	51,697	51,654	43	51,654
非連結子会社合併に伴う現金増加額	290	-	290	-
新規連結子会社の増加に伴う現金増加額	-	36	36	36
現金及び現金同等物期末残高	51,769	48,024	3,745	51,697

(注) 1. 「連結キャッシュ・フロー計算書に係る注記」は別記しております。
2. 連結キャッシュ・フロー計算書の は、現金及び現金同等物の流出を示しております。

5. 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

(1) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

- ・ 連結子会社数 48社
 主要会社名 (海外) HOYA HOLDINGS, INC., HOYA LENS EUROPE N.V.,
 HOYA HOLDINGS ASIA PACIFIC PTE LTD, HOYA PHOTONICS, INC.
 (国内) HOYAオプティクス株式会社、HOYAヘルスケア株式会社、HOYAクリスタル株式会社
- ・ 非連結子会社数 - 社
- ・ 関連会社数 7社 (うち、持分法適用会社数 3社、主要会社名 NHテックガラス株式会社)

(2) 会計処理の方法等の変更

連結範囲及び持分法の適用の異動状況

イ. 連結範囲 :

a. 前期末(平成13年3月末)との比較 = 2社増加

- ・ 新規設立により2社増加
 - ・ HOYA OPTICAL ASIA CO.,LTD. (香港)
 - ・ HOYA OPTO-ELECTRO QINGDAO LTD. (中国)
- ・ 関連会社の持分増加により 1社増加
 - ・ HOYA-OPTIKSLIP AB (スウェーデン)
- ・ 海外子会社同士の合併により 1社減少
 - ・ BUCHMANN FRANCE SASとHOYA LENS FRANCE SAが合併、同時にHOYA LENS FRANCE SASと社名変更(フランス)

b. <参考> 前年同期末(平成12年12月末)との比較 = 11社減少

上記 a. の異動に加えて、下記の異動がありました。

- ・ 新規設立により1社増加
 - ・ HOYA PHOTONICS SINGAPORE PTE LTD (シンガポール)
- ・ 海外子会社同士の合併により 1社減少
 - ・ HOYA HOLDINGS BELGIUM N.V.とOPTIMEDが合併(ベルギー)
- ・ 海外現地法人の支店化により 13社減少
 - ・ HOYA OPTICAL LABORATORIES, INC. (アメリカ、以下同)
 - ・ MARTIN OPTICAL SERVICE, INC.
 - ・ BENEDICT OPTICAL, INC.
 - ・ SOUND OPTICAL LABORATORY, INCORPORATED
 - ・ COLUMBIAN BIFOCAL CO.
 - ・ Q.S.A. OPTICAL CO., INC.
 - ・ ADVANCED LENS LAB, INC
 - ・ PROGRESSIVE LENS LABORATORIES, LLC
 - ・ MUELLER OPTICAL COMPANY
 - ・ SIERRA OPTICAL, INC.
 - ・ MIDWEST OPTICAL LABORATORIES, INC.
 - ・ 3-D OPTICAL, INC.
 - ・ CB SALT LAKE, INC.

ロ. 持分法適用会社 :

- ・ 持分増加で連結子会社となり 1社減少
 - ・ HOYA-OPTIKSLIP AB (スウェーデン)

	当期(9ヶ月)	前 期	前期末との増減	前年同期
連結子会社数	48 (国内6、海外42)	46 (国内6、海外40)	2 (国内-、海外2)	59 (国内6、海外53)
非連結子会社数	- (国内-、海外-)	2 (国内2、海外-)	-2 (国内-2、海外-)	2 (国内2、海外-)
関連会社数	7 (国内6、海外1)	8 (国内6、海外2)	-1 (国内-、海外-1)	8 (国内6、海外2)
(うち持分法適用会社数)	(3) (国内2、海外1)	(4) (国内2、海外2)	(-1) (国内-、海外-1)	(4) (国内2、海外2)
合 計 (うち持分法適用会社数)	55社 (3社)	56社 (4社)	-1社 (-1)	69社 (4社)

会計処理の方法 : 変更はありません。

[連結キャッシュ・フロー計算書に係る注記]

(単位：百万円未満切捨)

1. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額

	当期 (9ヶ月)		
	自平成13年4月1日	前年同期	前 期
	至平成13年12月31日	自平成12年4月1日 至平成12年12月31日	自平成12年4月1日 至平成13年3月31日
現金及び預金勘定	51,769	48,024	44,697
有価証券勘定	-	-	7,000
計	51,769	48,024	51,697
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	-	-	-
価値の変動についてリスクを負う有価証券	-	-	-
現金及び現金同等物	51,769	48,024	51,697

2. 株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内訳

株式の取得により新たに連結したことに伴う連結開始時の資産及び負債の内訳並びに株式の取得価額と取得のための支出 (純額) との関係は次のとおりであります。なお、持分法適用会社であったHOYA-OPTIKSLIP AB社の株式を当第2四半期末に段階取得し、当第3四半期より連結しております。

当期 (9ヶ月間) (自 平成13年4月1日 至 平成13年12月31日)

HOYA-OPTIKSLIP AB (平成13年10月1日現在)

流動資産	561
固定資産	190
流動負債	456
固定負債	164
連結調整勘定	335
関連会社株式 (持分法評価額)	65
HOYA-OPTIKSLIP AB社株式の段階取得価額	400
HOYA-OPTIKSLIP AB社の所有する現金及び現金同等物	15
差引：HOYA-OPTIKSLIP AB社株式段階取得のための支出	384

前年同期 (自 平成12年4月1日 至 平成12年12月31日)

ORIGグループ11社 (平成12年4月1日現在)

流動資産	2,504
営業権	13,698
固定資産	1,353
流動負債	1,407
固定負債	74
ORIGグループ11社の取得価額	16,074
ORIGグループ11社の所有する現金及び現金同等物	179
差引：ORIGグループ11社取得のための支出	15,895

MIDWEST OPTICAL LABORATORIES, INC. (平成12年10月31日現在)

流動資産	184
営業権	486
固定資産	48
流動負債	73
固定負債	68
MIDWEST社の取得価額	577
MIDWEST社の所有する現金及び現金同等物	64
差引：MIDWEST社取得のための支出	513

前 期 (自 平成12年4月1日 至 平成13年3月31日)

上記「前年同期」と同様であります。

3. 非連結子会社を合併したことにより増加した資産及び負債の主な内訳

当期 (9ヶ月間) (自 平成13年4月1日 至 平成13年12月31日)

HOYAファイバフォトニクス(株) (平成13年7月1日現在)

流動資産	388
固定資産	46
資産合計	434
流動負債	66
固定負債	3
負債合計	69

ウェルフェア(株) (連結子会社HOYAサービス(株)と合併 = 平成13年10月1日現在)

流動資産	530
固定資産	201
資産合計	732
流動負債	100
固定負債	26
負債合計	126

4. 非連結及び非持分法適用関連会社を新たに連結の範囲に含めた会社の資産及び負債の主な内訳

前年同期（自 平成12年4月1日 至 平成12年12月31日）	
HOYAクリスタルショップ株式会社（平成12年4月1日現在）	
流動資産	174
固定資産	277
資産合計	452
流動負債	368
固定負債	55
負債合計	423

前 期（自 平成12年4月1日 至 平成13年3月31日）
上記「前年同期」と同様であります。

5. 手形信託譲渡の中止について

平成13年5月より、手形信託譲渡（受取手形の信託売却）を中止しております。そのため、営業活動によるキャッシュ・フローが当期（9ヶ月間）で約104億円減少しております。

[有価証券及びデリバティブ取引に係る注記]

1. 時価のある有価証券

（単位：百万円未満切捨）

区分	当期（9ヶ月） （平成13年12月31日現在）			前 期 （平成13年3月31日現在）			前年同期 （平成12年12月31日現在）		
	連結貸借対照表計上額	時 価	差 額	連結貸借対照表計上額	時 価	差 額	連結貸借対照表計上額	時 価	差 額
(1)満期保有目的の債券									
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(2)その他有価証券	取得原価	連結貸借対照表計上額	差 額	取得原価	連結貸借対照表計上額	差 額	取得原価	連結貸借対照表計上額	差 額
株式	564	780	216	3,334	2,449	884	6,112	4,725	1,386
債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-
国債・地方債等	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	564	780	216	3,334	2,449	884	6,112	4,725	1,386

2. 時価評価されていない主な有価証券（時価のある有価証券のうち満期保有目的の債券を除く）

（単位：百万円未満切捨）

区分	当期（9ヶ月） （平成13年12月31日現在）	前 期 （平成13年3月31日現在）	前年同期 （平成12年12月31日現在）
	連結貸借対照表 計上額	連結貸借対照表 計上額	連結貸借対照表 計上額
(1)満期保有目的の債券			
国債・地方債等	-	-	-
社 債	-	-	-
そ の 他	-	-	-
(2)その他有価証券	連結貸借対照表 計上額	連結貸借対照表 計上額	連結貸借対照表 計上額
非上場株式	5,647	5,640	5,324
非上場社債	-	1,650	1,650
マーシャル・ペーパー	-	7,000	-

3. デリバティブ取引の契約額、時価及び評価損益等
該当事項はありません。

[税効果会計に係る注記]

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 (単位:百万円未満切捨)

(1) 流動の部	当期(9ヶ月)	前 期	前年同期
	平成13年 12月31日現在	平成13年 3月31日現在	平成12年 12月31日現在
繰延税金資産			
減価償却損金算入限度超過額	1,349	1,264	-
賞与引当金損金算入限度超過額	556	870	427
棚卸資産未実現利益	867	1,068	1,083
未払事業税否認額	501	737	482
その他	616	1,173	1,021
繰延税金資産 合計	<u>3,892</u>	<u>5,113</u>	<u>3,014</u>
繰延税金負債			
前払年金費用	403	487	345
その他	175	126	-
繰延税金負債 合計	<u>579</u>	<u>614</u>	<u>345</u>
繰延税金資産の純額	<u>3,313</u>	<u>4,499</u>	<u>2,668</u>
(2) 固定の部			
繰延税金資産			
減価償却損金算入限度超過額	3,132	4,327	638
退職給付引当金損金算入限度超過額	2,546	2,386	2,416
固定資産評価損否認額	668	640	633
貸倒引当金損金算入限度超過額	217	626	679
その他	1,722	1,863	1,608
繰延税金資産 合計	<u>8,286</u>	<u>9,844</u>	<u>5,975</u>
繰延税金負債			
固定資産圧縮積立金	727	664	692
特別償却準備金	363	354	364
その他	171	171	171
繰延税金負債 合計	<u>1,261</u>	<u>1,190</u>	<u>1,229</u>
繰延税金資産の純額	<u>7,025</u>	<u>8,654</u>	<u>4,746</u>

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

	当期(9ヶ月間)	前年同期	前 期
連結財務諸表提出会社の法定実効税率	41.7 %	41.7 %	41.7 %
(調整)			
海外連結子会社の税率差異	7.2	5.2	12.1
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.6	0.5	0.8
住民税均等割等	0.3	0.2	0.4
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	3.5	2.8	3.8
受取配当金連結消去に伴う影響額	3.5	2.7	3.8
その他	0.5	0.6	0.5
税効果会計適用後の法人税等の負担率	<u>35.9</u>	<u>37.7</u>	<u>30.3</u>

[退職給付に係る注記]

(単位：百万円未満切捨)

1. 当社グループの採用する退職給付制度
退職一時金制度及び厚生年金基金制度

2. 退職給付債務等の内容

(1) 退職給付債務及びその内訳

	当期(9ヶ月)	前 期	前年同期
	平成13年12月31日現在	平成13年3月31日現在	平成12年12月31日現在
退職給付債務	55,255	54,237	53,918
年金資産	41,914	40,107	49,777
未積立退職給付債務	13,341	14,130	4,141
会計基準変更時差異の未処理額	2,797	2,955	3,008
未認識過去勤務債務(債務の減額)	1,737	1,858	-
未認識数理計算上の差異(債務の増額)	11,537	12,300	-
前払年金費用	1,473	1,716	1,227
退職給付引当金	7,815	8,360	8,377

(2) 退職給付費用の内訳

	当期(9ヶ月間)	前年同期	前 期
	自平成13年4月1日 至平成13年12月31日	自平成12年4月1日 至平成12年12月31日	自平成12年4月1日 至平成13年3月31日
勤務費用	1,248	1,354	1,798
利息費用	1,409	1,357	1,809
期待運用収益	1,645	1,925	2,567
会計基準変更時差異の費用の減額処理額	157	157	210
過去勤務債務の費用の減額処理額	121	-	82
数理計算上の差異の費用処理額	763	-	-
小計	1,496	627	746
退職加算金	869	167	176
退職給付費用	2,366	795	923

(3) 退職給付債務等の計算基礎

	当期(9ヶ月)	前年同期	前 期
割引率	3.5 %	3.5 %	3.5 %
期待運用収益率	5.5 %	5.5 %	5.5 %
退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準	期間定額基準	期間定額基準
会計基準変更時差異の処理年数	15 年	15 年	15 年
過去勤務債務の処理年数	12 年	12 年	12 年
(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により費用の減額処理をしております。)			
数理計算上の差異の処理年数	12 年	12 年	12 年
(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による定額法により、翌連結事業年度から費用処理をしております。)			

(3) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

(9ヶ月通算比較：4月1日から12月31日までの9ヶ月間)

(単位：百万円未満切捨)

科目	セグメント	期別							計	消去又は 全社	連結
		当期(9ヶ月間)：自 平成13年4月1日 至 平成13年12月31日									
		情報・通信		アイケア		生活文化					
エレクトロ ニクス	ホトニクス	ビジョンケア	ヘルスケア	クリスタル	サービス						
1. 売上高及び営業損益											
売上高											
(1)外部顧客に対する売上高		76,293	5,201	68,752	17,075	6,933	1,189	175,446	-	175,446	
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		426	0	23	811	30	2,190	3,481	(3,481)	-	
計		76,719	5,201	68,775	17,886	6,964	3,380	178,927	(3,481)	175,446	
営業費用		55,550	5,510	58,729	15,280	6,868	3,148	145,087	(2,556)	142,530	
営業利益又は営業損失()		21,169	309	10,046	2,606	96	231	33,839	(924)	32,915	
営業利益率(%)		27.6%	-6.0%	14.6%	14.6%	1.4%	6.8%	18.9%	-	18.8%	
2. 資産、減価償却費及び資本的支出											
資産		114,383	4,274	91,462	14,308	9,156	3,768	237,353	31,395	268,749	
減価償却費		8,803	190	4,194	412	369	28	13,998	87	14,085	
資本的支出		10,413	35	3,966	574	246	1	15,238	50	15,288	

科目	セグメント	期別							計	消去又は 全社	連結
		前年同期：自 平成12年4月1日 至 平成12年12月31日									
		情報・通信		アイケア		生活文化					
エレクトロ ニクス	ホトニクス	ビジョンケア	ヘルスケア	クリスタル	サービス						
1. 売上高及び営業損益											
売上高											
(1)外部顧客に対する売上高		84,034	4,590	63,376	15,092	7,840	1,289	176,224	-	176,224	
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		436	-	20	1,148	31	2,250	3,888	(3,888)	-	
計		84,471	4,590	63,396	16,241	7,872	3,539	180,112	(3,888)	176,224	
営業費用		58,687	5,153	55,349	14,340	7,491	3,418	144,439	(2,176)	142,263	
営業利益又は営業損失()		25,783	563	8,047	1,901	381	121	35,672	(1,711)	33,961	
営業利益率(%)		30.5%	-12.3%	12.7%	11.7%	4.8%	3.4%	19.8%	-	19.3%	
2. 資産、減価償却費及び資本的支出											
資産		108,918	4,814	90,337	12,633	10,382	4,935	232,021	37,929	269,951	
減価償却費		7,554	196	4,163	350	401	44	12,711	91	12,802	
資本的支出		11,184	60	20,044	663	528	34	32,515	149	32,664	

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

科目	セグメント	増 減							計	消去又は 全社	連結
		情報・通信		アイケア		生活文化					
		エレクトロ ニクス	ホトニクス	ビジョンケア	ヘルスケア	クリスタル	サービス				
売上高	増減額										
(1)外部顧客に対する売上高増減額		7,741	611	5,376	1,983	907	100	778	-	778	
外部売上高の増減率(%)		-9.2%	13.3%	8.5%	13.1%	-11.6%	-7.8%	-0.4%	-	-0.4%	
(2)セグメント間売上高又は振替高増減額		10	0	3	337	1	60	407	407	-	
計		7,752	611	5,379	1,645	908	159	1,185	407	778	
営業費用増減額		3,137	357	3,380	940	623	270	648	380	267	
営業損益額増減額		4,614	254	1,999	705	285	110	1,833	787	1,046	
営業損益の増減率(%)		-17.9%	-	24.8%	37.1%	-74.8%	90.9%	-5.1%	-	-3.1%	
営業利益率の増減(ポイント)		2.9	6.3	1.9	2.9	3.5	3.4	0.9	-	0.5	
資産	増減額	5,465	540	1,125	1,675	1,226	1,167	5,332	6,534	1,202	
減価償却費	増減額	1,249	6	31	62	32	16	1,287	4	1,283	
資本的支出	増減額	771	25	16,078	89	282	33	17,277	99	17,376	

(注)

1. 事業区分の方法及び各区分に属する主要製品及び役務の名称

分野	事業	主要製品及び役務
情報・通信	エレクトロ -optics	半導体用フォトマスク・マスクラウス、液晶用マスク・液晶部品、 HDD用ガラスディスク、光学レンズ・光学ガラス、電子用ガラス、光通信関連デバイス
	ホニクス	各種レーザー機器
	ビジョンケア	メガネ用レンズ・フレーム、レンズ加工機器
アイケア	ヘルシア	コンタクトレンズ、眼内レンズ、補聴器
	クリスタル	クリスタルガラス製品
生活文化	サービス	情報システムの構築、人材派遣

なお、当社の事業区分の方法は、製品の種類・性質等の類似性を考慮して区分しております。

2. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、

当期(9ヶ月間) 1,330百万円

前年同期 1,791百万円

であり、その主なものは、当社の本社部門並びに海外2地域のエリア持株会社に係る費用であります。

3. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、

当期(9ヶ月) 39,201百万円

前年同期 44,104百万円

であり、その主なものは、親会社での余資運用資金(現金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び本社部門並びに海外2地域のエリア持株会社に係る資産等であります。

2. 所在地別セグメント情報

(9ヶ月通算比較：4月1日から12月31日までの9ヶ月間)

(単位：百万円未満切捨)

科目	期別 セグメント	当期(9ヶ月間)：自平成13年4月1日 至平成13年12月31日						消去又は 全社	連結
		日本	北米	欧州	アジア	計			
1. 売上高及び営業損益									
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高		120,920	26,626	20,640	7,258	175,446	-	175,446	
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		10,952	95	832	29,158	41,038	(41,038)	-	
計		131,872	26,721	21,472	36,417	216,485	(41,038)	175,446	
営業費用		108,110	25,471	18,532	31,052	183,166	(40,636)	142,530	
営業利益		23,762	1,250	2,940	5,365	33,318	(402)	32,915	
営業利益率 (%)		18.0%	4.7%	13.7%	14.7%	15.4%	-	18.8%	
2. 資産		143,513	21,331	28,749	52,476	246,071	22,677	268,749	

科目	期別 セグメント	前年同期：自平成12年4月1日 至平成12年12月31日						消去又は 全社	連結
		日本	北米	欧州	アジア	計			
1. 売上高及び営業損益									
売上高									
(1)外部顧客に対する売上高		126,405	25,627	17,671	6,520	176,224	-	176,224	
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高		13,687	392	595	29,626	44,301	(44,301)	-	
計		140,093	26,019	18,266	36,146	220,526	(44,301)	176,224	
営業費用		112,667	25,857	16,283	30,779	185,586	(43,323)	142,263	
営業利益		27,426	162	1,983	5,366	34,939	(978)	33,961	
営業利益率 (%)		19.6%	0.6%	10.9%	14.8%	15.8%	-	19.3%	
2. 資産		141,848	35,501	25,405	47,236	249,992	19,958	269,951	

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

科目	セグメント	増 減						消去又は 全社	連結
		日本	北米	欧州	アジア	計			
売上高 増減額									
(1)外部顧客に対する売上高増減額		5,485	999	2,969	738	778	-	778	
外部売上高増減率 (%)		-4.3%	3.9%	16.8%	11.3%	-0.4%	-	-0.4%	
(2)セグメント間売上高又は振替高増減額		2,735	297	237	468	3,263	3,263	-	
計		8,221	702	3,206	271	4,041	3,263	778	
営業費用増減額		4,557	386	2,249	273	2,420	2,687	267	
営業利益額増減額		3,664	1,088	957	1	1,621	576	1,046	
営業利益額増減率 (%)		-13.4%	671.6%	48.3%	0.0%	-4.6%	-	-3.1%	
資産 増減額		1,665	14,170	3,344	5,240	3,921	2,719	1,202	

(注) 1. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、

当期(9ヶ月間) 1,201 百万円、

前年同期 1,666 百万円、

であり、その主なものは、当社の本社部門に係る費用であります。

2. 資産のうち消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は、

当期(9ヶ月) 38,282 百万円、

前年同期 41,302 百万円、

であり、その主なものは、親会社での余資運用資金(現金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び本社部門に係る資産等であります。

3. 海外売上高

(9ヶ月通算比較：4月1日から12月31日までの9ヶ月間)

(単位：百万円未満切捨)

科目	期別 セグメント	当期(9ヶ月間) 自 平成13年4月1日 至 平成13年12月31日				合計
		北米	欧州	アジア	その他の地域	
海外売上高		28,600	27,547	18,611	24	74,784
連結売上高						175,446
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)		16.3%	15.7%	10.6%	0.0%	42.6%
海外売上高における 地域別の割合(%)		38.3%	36.8%	24.9%	0.0%	100.0%

科目	期別 セグメント	前年同期 自 平成12年4月1日 至 平成12年12月31日				合計
		北米	欧州	アジア	その他の地域	
海外売上高		26,559	25,261	20,838	39	72,699
連結売上高						176,224
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)		15.1%	14.4%	11.8%	0.0%	41.3%
海外売上高における 地域別の割合(%)		36.5%	34.7%	28.7%	0.1%	100.0%

<参考> 前年同期との増減比較は、次のとおりです：

科目	期別 セグメント	増 減				合計
		北米	欧州	アジア	その他の地域	
海外売上高増減額		2,041	2,286	2,227	15	2,085
連結売上高増減額						778
海外売上高増減率(%)		7.7%	9.0%	-10.7%	-38.5%	2.9%

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

1. 国又は地域の区分の方法・・・・・・・・・・ 地理的近接度による。
2. 各区分に属する主な国又は地域・・・・・・ 北米：米国、カナダ等
欧州：オランダ、ドイツ、イギリス等
アジア：シンガポール、タイ、韓国、台湾等
その他の地域：サウジアラビア、ブラジル等

(4) 販売の状況 (連結部門別売上高明細表)

(9ヶ月通算比較：4月1日から12月31日までの9ヶ月間)

(単位：百万円未満切捨)

分野・事業別	期 別	当期 (9ヶ月間)		前年同期		増 減		前 期	
		自 平成13年4月 1日 至 平成13年12月31日		自 平成12年4月 1日 至 平成12年12月31日		自 平成12年4月 1日 至 平成13年3月31日			
		金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	増減率%	金 額	構成比%
	国 内	43,177	56.6	46,073	54.8	2,896	6.3	61,492	54.7
	海 外	33,116	43.4	37,961	45.2	4,845	12.8	50,848	45.3
	ILC/OA ティクス	76,293	43.5	84,034	47.7	7,741	9.2	112,341	47.4
	国 内	2,462	47.3	2,753	60.0	291	10.6	3,880	59.4
	海 外	2,738	52.7	1,837	40.0	901	49.0	2,652	40.6
	ホトニクス	5,201	3.0	4,590	2.6	611	13.3	6,533	2.8
	国 内	45,640	56.0	48,826	55.1	3,186	6.5	65,373	55.0
	海 外	35,854	44.0	39,798	44.9	3,944	9.9	53,501	45.0
	情 報 ・ 通 信	81,495	46.5	88,625	50.3	7,130	8.0	118,875	50.2
	国 内	30,508	44.4	31,256	49.3	748	2.4	41,083	47.7
	海 外	38,243	55.6	32,120	50.7	6,123	19.1	45,114	52.3
	ビジョンケア	68,752	39.2	63,376	36.0	5,376	8.5	86,198	36.4
	国 内	17,001	99.6	15,016	99.5	1,985	13.2	20,029	99.5
	海 外	73	0.4	75	0.5	2	2.7	99	0.5
	ヘルスケア	17,075	9.7	15,092	8.6	1,983	13.1	20,129	8.5
	国 内	47,510	55.4	46,273	59.0	1,237	2.7	61,113	57.5
	海 外	38,316	44.6	32,196	41.0	6,120	19.0	45,214	42.5
	ア イ ケ ア	85,827	48.9	78,469	44.5	7,358	9.4	106,327	44.9
	国 内	6,326	91.2	7,136	91.0	810	11.4	9,067	91.2
	海 外	607	8.8	704	9.0	97	13.8	874	8.8
	クリスタル	6,933	3.9	7,840	4.4	907	11.6	9,942	4.2
	国 内	1,184	99.6	1,289	100.0	105	8.1	1,657	100.0
	海 外	5	0.4	-	-	5	-	-	-
	サービス	1,189	0.7	1,289	0.7	100	7.8	1,657	0.7
	国 内	7,511	92.5	8,425	92.3	914	10.8	10,724	92.5
	海 外	612	7.5	704	7.7	92	13.1	874	7.5
	生 活 文 化	8,123	4.6	9,129	5.2	1,006	11.0	11,599	4.9
	国 内	100,661	57.4	103,524	58.7	2,863	2.8	137,211	57.9
	海 外	74,784	42.6	72,699	41.3	2,085	2.9	99,590	42.1
	合 計	175,446	100.0	176,224	100.0	778	0.4	236,802	100.0